

平成 30 年 9 月 定例教育委員会々議録

1 日 時 平成 30 年 9 月 21 日 (金) 午後 1 時 30 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 301

3 出席委員の氏名

教育長	仲野 孝	教育長職務代理者	黒川 優子
委員	山崎 克弥	委員	中野 信男
委員	秦 久美子	委員	齋藤 純郎

4 説明のため出席した職員

教育次長	山田 公一	主 幹	二平 芳信
学校教育課長	宮路 一規	子育て支援課長	白井 健次
社会教育課長	更科 明大	指導主事	関矢 洋

5 本委員会書記

学校教育課 太田 和行 他2名

6 傍聴人

1名

7 会議に付議した事件

諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

(2) 教育長報告

専決処分の報告について

報告第 10 号 共催・後援の教育長専決報告について

報告第 11 号 燕市保育園条例施行規則の一部改正について

報告第 12 号 燕市立認定こども園条例施行規則の一部改正について

協議題

協議第 7 号 新規共催・後援申請について

その他

(1) 平成 30 年第 3 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

- 1) 燕市立幼稚園条例の一部改正について
- 2) 平成 30 年度燕市一般会計補正予算（第 5 号）の概要について
- 3) 平成 30 年度燕市一般会計補正予算（第 6 号）の概要について
- 4) 平成 30 年度燕市一般会計補正予算（第 7 号）の概要について
- 5) 一般質問の概要

(2) 平成 30 年度 全国学力・学習状況調査の結果について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午後1時30分～

2. 会議録署名委員の指名 黒 川 優 子 委 員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について
〈各課長が報告〉

(2) 教育長報告
〈仲野教育長が以下のとおり報告〉

1 はじめに

- まもなく2学期が始まってからおよそ1ヶ月が経過する。各園や各学校では概ね順調にスタートし、今後、様々な行事が計画されている。
- 9月2日(日)には、前日から雨天により延期された各中学校の体育祭が行われ、生徒の活躍とともに多くの保護者の方などにも応援に来ていただいた。

2 平成30年度第3回市議会定例会

(1) 補正予算

- 幼稚園、保育園、小学校のエアコン整備事業については、次年度の夏にエアコンが使用できるよう、早急な事業着手が必要なため補正予算を上程し、議会初日に議決をいただいた。

(2) 食物アレルギー事故関連

- 5月下旬の食物アレルギー発症の事故については、発症の原因や再発防止策、6月下旬の保護者説明会後の取り組みについて説明した。今回の事故を教訓を再発防止に全力を尽くし、食物アレルギーをもつ保護者や市民の方々の信頼回復に努め、国や県のマニュアルを越えた食物アレルギー対応を行うことで、本市の児童生徒が安心して給食を食べられるよう対応し、今後は、市の食物アレルギー対応マニュアルも改訂していきたい。

(3) 主な一般質問

- 社会教育施設見直し検討委員会の検討結果などについて
- 中学生の職場体験(Good Job つばめ推進事業)について
- 5月25日に発生した食物アレルギー事故について
- 小学校普通教室へのエアコン設置について
- スクールバス運行について
- 学校の暑さ対策について
- 学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保の推進について

- 小中学校のいじめ対策について
- 体育施設の利用料金の徴収方法について
- 広島平和記念式典派遣事業と平和教育と主権者教育について
- 燕市の部活動等に係る方針について
- 学校エレベーターの設置について
- 通学路の安全対策について

3 全国学力学習状況調査の結果

- 今年4月に実施した標記の調査結果がまとまった。小学校の国語B・算数A、中学校の国語B・数学Aの平均正答率は、全国や県の平均と同程度、若しくは上回り、昨年度と概ね同等の学力であった。
- 学習状況では、「授業がよく分かる」児童生徒の割合が全国や県より高く、学習時間が、小中とも全国・県を上回っているが、学力調査の数字に表れていないことが課題の1つであり、次年度に向けて対策を講じたいと考えている。
- 学校ごとの分析結果をまとめ、学校訪問の際に校長と意見交換を行い、特に学力の定着に課題のある児童生徒にしっかり対応していく必要がある。

4 合格祈願米の配布

- 毎年実施している田んぼアートの稲刈りが、9月30日(日)に行われるが、今年の図柄が「学問の神様、菅原道真公(天神さま)」であることから、後日収穫した米を「合格祈願米」として中学校3年生に配布する予定である。
- この企画は今年初めてであるが、これから志望校を決め、受検を迎える生徒にとっては心強いプレゼントになるものと考えている。

5 燕ジュニア検定問題集の改訂

- 平成24年度から始まった燕ジュニア検定の問題集は、時間の経過とともに内容の修正を行う必要があることから、燕市PR大使などの新たな問題も含めて改訂作業を行い、先月教育委員の皆様にも配布させていただいた。
- 今年度の第7回燕ジュニア検定は、11月5日(月)に地域のボランティアの方々のご協力により行われ、この改訂された問題集に沿って出題される。

6 9月の行事予定より

(1) あすチャレ！スクール 2018(9/3～7)

- 昨年に引き続き、日本財団パラリンピックサポートセンターが主催する体験型授業として、シドニーオリンピックの車いすバスケットボール日本代表でキャプテンを務めた根木慎志さんが、小中学校5校を訪問してくれた。
- 根木さんからは、車いすは障がいでないこと、階段は障がいになるが友達

が手伝ってくれれば障がいではないこと話し、互いを思いやる大切さを教えていただくとともに、子どもたちは「障がいに対する考え方が変わった」、「苦手なことは恥ずかしいことではないと思った」などの感想があった。

- また、10月3日(水)には、障がいを理由とする差別の解消を図り、共生社会を推進するため、社会教育課が主催する「あすチャレ！アカデミー」を日本財団から講師を招き、実施する予定である。

(2) 児童生徒科学作品展・青少年のための科学の祭典(9/8～9)

- 例年、吉田産業会館で行われているこの作品展は、同会館が改修中であるため、弥彦村の総合コミュニティセンターで行われた。
- 小中学生の夏休みの自由研究や保育園などの園児の作品は、608作品が展示され、工夫が凝らした大人顔負けのものもあった。
- 体験コーナーでは、燕中等教育学校のサイエンス部の生徒や長岡技術科学大学の学生が児童生徒に科学の面白さを広めるために奮闘しており、子ども達は順番待ちするほど盛況であった。なお、2日間でのべおよそ4,500人の来場があった。

(3) 第73回国民体育大会及び第18回障害者スポーツ大会出場選手激励会(9/20)

- 標記大会は、福井県で9月29日(土)から10月15日(月)まで開催される。
- 激励会では、本市に居住している若しくは本市に勤務している監督・コーチ・選手28人に対して激励するとともに、大会で優秀な成績を期待したい。

4. 専決処分の報告について

報告第10号 共催・後援の教育長専決報告について

6件の共催・後援について

〈No.1、2、5、6について更科社会教育課長が説明〉

〈No.3について宮路学校教育課長が説明〉

〈No.4について白井子育て支援課長が説明〉

報告第11号 燕市保育園条例施行規則の一部改正について

〈白井子育て支援課長が説明〉

報告第12号 燕市立認定こども園条例施行規則の一部改正について

〈白井子育て支援課長が説明〉

5. 協議題

協議第 7 号 新規共催・後援申請について

3 件の後援について

〈更科社会教育課長が説明〉

6. その他

(1) 平成 30 年第 3 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

1) 燕市立幼稚園条例の一部改正について

〈白井子育て支援課長が説明〉

2) 平成 30 年度燕市一般会計補正予算（第 5 号）の概要について

〈各課長が説明〉

3) 平成 30 年度燕市一般会計補正予算（第 6 号）の概要について

〈各課長が説明〉

4) 平成 30 年度燕市一般会計補正予算（第 7 号）の概要について

〈各課長が説明〉

5) 一般質問の概要

〈山田教育次長が説明〉

(2) 平成 30 年度 全国学力・学習状況調査の結果について

〈関矢指導主事が説明〉

7. 閉 会 午後 2 時 40 分

教 育 長 仲野 孝 _____

会議録署名委員 黒川 優子 _____

会議録調整者 矢川 麻里子 _____